

00	09	03	002	永年保存	起案	平成 年 月 日	決裁	平成 年 月 日
議長	副議長	事務局長	次長	主査	主査	担当	文書取扱主任	

第32回 市立病院建替計画等調査特別委員会 会議録

開催年月日		平成23年3月4日(金曜日)	開会：15時03分	閉会：15時28分
開催場所		第一委員会室		
出席委員		井上、山木、渡辺、酒井、関藤、山口、荒木、堀、田村 委員外議員～窪之内	事務局	中嶋事務局長 寺嶋主査
欠席委員		なし		
説明員		別紙のとおり		
議件		別紙のとおり		
議 事 の 概 要	1. 調査事項について			
	次の事項について、所管から説明を受け、質疑を行い、すべて報告済みとした。			
	(1) 滝川市立病院改築第二期工事入札結果について			
	(2) 市民見学会について			
	(3) 2月19日開催の完成式について			
	(4) 開院までのスケジュールについて			
	(5) 工事関係の今後のスケジュールについて			
	(6) 医療機器、什器・備品の入札結果について			
	2. 特別委員会の取り扱いについて			
	次の事項について確認した。			
	① 本特別委員会は本日をもって終了する。			
	② 委員長報告は行わない。			
	③ 今後市立病院に関する案件は、厚生常任委員会で報告する。			
	3. その他について			
	窪之内委員外議員から売店等の業者について質問があった。			
上記記載のとおり相違ない。市立病院建替計画等調査特別委員長 井上正雄 ㊞				

平成23年3月2日

滝川市議会議長 中 田 翼 様

滝川市長 田 村 弘

市立病院建替計画等調査特別委員会への説明員の出席について

平成23年2月10日付け滝議第187号で通知のありました市立病院建替計画等調査特別委員会への説明員の出席要求について、次の者を説明員として出席させますのでよろしくお願いします。

なお、公務等の都合により出席を予定している説明員が欠席する場合がありますので申し添えます。この場合、必要があるときは、所管の担当者を出席させますのでよろしくお願いします。

記

滝川市長の委任を受けた者

副市長	末 松 静 夫
市立病院事務部長	東 照 明
市立病院事務部次長	鈴 木 靖 夫
市立病院事務部改築推進室主幹	田 中 武 雄
市立病院事務部改築推進室副主幹	配 野 英 夫
市立病院事務部改築推進室主任主事	佐 藤 智 人
市立病院事務部改築推進室主任技師	横 田 和 典

(総務部総務課総務グループ)

第 32 回 市立病院建替計画等調査特別委員会

H23. 3. 4 (金) 本会議終了後
第 一 委 員 会 室

○開 会

○委員長挨拶(委員動静)

1. 調査事項について

- | | |
|---------------------------|-------|
| (1) 滝川市立病院改築第二期工事入札結果について | (資 料) |
| (2) 市民見学会について | (口 頭) |
| (3) 2月19日開催の完成式について | (口 頭) |
| (4) 開院までのスケジュールについて | (口 頭) |
| (5) 工事関係の今後のスケジュールについて | (資 料) |
| (6) 医療機器、什器・備品の入札結果について | (資 料) |

2. 特別委員会の取り扱いについて

3. その他について

○閉 会

第 32 回 市立病院建替計画等調査特別委員会会議録

H23. 3. 4 (金) 15:00

第一委員会室

開 会 15:03

委員動静報告

委 員 長

全員出席。委員外～窪之内議員。

本会議終了後お疲れのところお集りいただきありがとうございます。きょうは最後の委員会ということでよろしくお願いする。冒頭副市長よりあいさつがあるので許可する。

副 市 長

お礼のあいさつをさせていただきたい。老朽化と狭隘化で長年苦しんできた病院を市民の命と健康を守るということを柱に新病院の建設に向け、平成 17 年から 6 年間さまざまな部署で繰り返し議論を重ね、このたびもっとも機能的な新病院をつくり上げることができた。この間、平成 18 年に基本構想を策定し、9 月に本特別委員会を設置させていただき、数多くの議論、意見をいただきましたことに感謝申し上げる。3 月 16 日に開院し、ひさし工事、解体・整地作業も行われるが、改めてこれまでの本特別委員会の歩みに心から感謝申し上げ、お礼のあいさつとさせていただく。本当にありがとうございました。

委 員 長

副市長は公務のためここで退席する。引き続き、前回の委員会で保留となっていた田村委員の質疑に対する答弁を願う。

鈴木部次長

前回田村委員から質問のあった 2 点について、回答させていただく。1 点目の金属性のふたの関連だが、建物と地面のすき間をふさぐ金属製のふたは 1 枚の幅が約 60 センチ、長さ 1.5 メートル、重さが約 200 キロある。このふたは地震があった場合に建物と地面の間をスライドさせる役割をするもので、簡単に上下に開閉できる仕組みにはなっていない。2 点目のロードヒーティングの関係だが、ロードヒーティング全体のランニングコストとしては、年間約 250 万円と試算しているところである。金属製のふた部分のロードヒーティング部分だけだと約 20 万円である。

委 員 長

田村委員、この件についてはよいか。（よし）それでは、引き続き調査事項に入る。

1 調査事項について

委 員 長

(1) について説明願う。

(1) 滝川市立病院改築第二期工事入札結果について

鈴木部次長

(別紙資料に基づき説明する。)

委 員 長

説明が終わった。質疑はあるか。（なし）(1) については報告済みとする。

(2)、(3)、(4) について一括説明願う。

(2) 市民見学会について

鈴木部次長

2 月 19 日土曜日、20 日日曜日の 2 日間にわたり市民見学会を実施した。19 日は 2,000 人、20 日は 1,500 人の合わせて 3,500 人の方に見学に来ていただいた。非常に多くの方に見学していただいたことで、新しい滝川市立病院に対する市民の期待の大きさを感じたところである。

(3) 2 月 19 日開催の完成式について

鈴木部次長

同じく 2 月 19 日土曜日、市民見学会の終了後、招待者に対する見学会を午後 4 時から、完成式を午後 5 時から行い、220 人の方の出席をいただき、盛会裏の中で行われた。

(4) 開院までのスケジュールについて

鈴木部次長 現在3月11日から15日までの移転に向けて内部で準備が行われているが、あす5日、6日には一部前移転が行われ、3月14日には入院患者の搬送が行われることから、安全を第一に確実に患者を搬送するために綿密な計画を立てて準備を進めているところである。3月16日の開院に当たり、開院式を朝7時15分から新病院で行うのでぜひ出席をいただきたい。

委員長 説明が終わった。質疑はあるか。(なし) (2)、(3)、(4)については報告済みとする。(5)について説明願う。

(5) 工事関係の今後のスケジュールについて

横田主任技師 (別紙資料に基づき説明する。)

委員長 説明が終わった。質疑はあるか。(なし) (5)については報告済みとする。(6)について説明願う。

(6) 医療機器、什器・備品の入札結果について

鈴木部次長 (別紙資料に基づき説明する。)

委員長 説明が終わった。質疑はあるか。

堀 落札率が予定価格に非常に近いが、医療機器についてはそういうものなのか伺う。

鈴木部次長 特に医療機器に関しては定価があつてないようなもので、建築工事と違って単価を積み上げるものではない。何度か参考見積もりを取る中で、メーカーとの争い、または実績などを勘案してなるべく安く買おうといった背景の中で入札を行っており、予定価格も本当にぎりぎりのところで設定して安く買うことに努めた結果だと思う。

委員長 他に質疑はあるか。

窪之内委員外議員 かなりシビアでぎりぎりと思われる予定価格を提示して、それにこたえていただいた結果ということだが、当初考えていた医療機器総体から見ればかなり安く済んだと受けとめてよいのか伺う。

鈴木部次長 医療機器、什器として当初予算で持っていた金額は約17億円だった。それらを前提に4月から中身の精査をさらに進め、数量的なものも落としたりしながら、そういったことも含めて今回の入札に当たり、かなり厳しい予定価格も立てた結果、16億9,500万円が現在の見込みでは14億5,000万円程度になる予定である。まだ移転していないので、移転後に新たな追加分があると思うが、そのような状況になっているので金額的には落ちている。

委員長 他に質疑はあるか。

関 藤 建築の解体のほうだと3つの共同体が参加しているが、トータルでこの入札に関連した業者は何社くらいか伺う。

鈴木部次長 医療機器、什器関係、家電、厨房関係ということで、それぞれに条件をつけて業者登録を行ったところである。什器・備品については市内業者で登録をしていただいた結果、末廣屋電気、今野商事、北星、北海事務機、明円ソフト、アサヒ機材の6社が登録した。入札の内容にもよるが、その6社全社が来た場合もあるし、そのうちの3社が来た場合もあり、そういった形で争つての結果である。医療機器に関しては当初13社登録があり、それらの中で今回の入札を行った結果である。家電については4社ということで市内に限定して登録させていただき、今回1件だけの入札だったがヤマト小林電機が落札した。厨房機器については、既に滝川市に登録があったので、その登録から入札を行った結果、フジマックが落札した。

- 委員 長 他に質疑はあるか。(なし) (6)については報告済みとする。
- 委員 長 2. 特別委員会の取り扱いについて
中嶋事務局長 今後の特別委員会の取り扱いについて、事務局長より説明する。
本特別委員会については、新病院が2月19日に完成式を終え、3月11日から15日までの期間で移転作業を完了し、16日に開院の運びとなることから、本日をもって終了することを確認いただきたい。また、委員長報告については、ほかの常任委員会と同様行わないこととしたいと考えている。最後に今後の取り扱いとして、市立病院に関する案件については、所管の厚生常任委員会で随時報告していくことで、以上の3点について確認いただきたい。
- 委員 長 今事務局長から説明があった3点について確認する。本特別委員会は本日をもって終了することでよいか。(よし) 委員長報告は行わないことでよいか。(よし) 今後は厚生常任委員会で報告することでよいか。(よし) 異議がないようなので、3点については確認済みとする。
- 委員 長 3. その他について
窪之内委員外議員 事務局からあるか。(なし) 委員からあるか。
開院間近ということもあり、売店その他で業者が入ってくところがあると思う。また入院のテレビその他一式の管理ということで、どこかの業者が委託を請け負っていると思うが、そうしたことについての報告がなかったように思う。それらの業者は、まだ決まっていないのか伺う。
- 鈴木部次長 売店・食堂についてはホームページで公告をして既に決まっている。売店は株式会社おおるい、食堂は英進商事、床頭台の納入業者については株式会社アルメックスに決定し、それぞれ準備を進めているところである。
- 委員 長 ほかにあるか。(なし)
最後なのであいさつをさせていただく。この委員会については、前期は平成18年10月18日から田村委員長を中心に進められ、私と山木副委員長については平成19年6月5日が第1回目ということで、4年間進めさせていただいた。最初のころは鉄の高騰、入札の不調もあり、いろいろと難儀をした部分もあったが、今回すばらしい病院が完成式を迎えられたことでほっとしている。約109億円という大きなプロジェクトはなかなか出てこないと思うが、新病院にすばらしい医療環境が整えられ、先生方も充実され、すばらしい医療行為ができるとりでができたことでうれしく思っている。滝川市の大きな財産が築かれたということで、市民の皆さんからも大きな期待が持たれていると思う。委員の皆さん、本当に長い間御苦労さまでした。3月16日に開院ということで、病院関係者も大変忙しい中で進められると思うが、すばらしい病院が16日開院されることを祈念いたしまして、お礼のあいさつとさせていただきます。
以上をもって第32回市立病院建替計画等調査特別委員会を閉会する。

閉 会 15:28